



平成 26 年度 “まちづくりびと”ステップアップ講座

協働まちづくりファシリテーション講座



日時 平成 26 年 11 月 23 日（日）13 時～17 時
会場 名古屋都市センター 第 2 会議室



爽やかな秋晴れの 11 月下旬、平成 26 年度“まちづくりびと”ステップアップ講座を開催しました。今回は、「日本一楽しい講座」との評判を持つ会議ファシリテーター普及協会代表の釘山健一さんと、副代表の小野寺郷子さんを講師としてお招きして、参加者 18 名のもとでファシリテーションを活用した楽しい会議の進め方を教えて頂きました。

【講師プロフィール】

釘 山 健 一

会議ファシリテーター普及協会 代表



学習方法の開発に情熱を燃やし続けた熱血教師時代。ベンチャー企業の営業部長として猛烈に働いたサラリーマン時代。その後、環境 NPO のスタッフとして数多くの「協働事業」に関った。この 3 つのキャリアの中で培ってきた会議の

仕方について独自のノウハウを確立し、2006 年 4 月「会議ファシリテーター普及協会」を立ち上げ、年間約 100 本以上の講座をこなす。

小 野 寺 郷 子

会議ファシリテーター普及協会 副代表



1994 年、家庭を持つ女性が社会に目を向けるために学習するグループ「ヒューマンウェーブ」を設立。その後、消費者問題、環境問題、教育問題などの多様な市民活動に関わる。現在は NPO のあり方やその中間支援活動にも取り組んでいる（2004 年～NPO 中間支援組織「しずおか NPO 市民会議」代表）。



講座、開講！その前に…

“楽しい”会議を目指すためには、“楽しい”講座でなければならないとい

う釘山さんの考えのもとに、開催前の雰囲気づくりを行いました。

まず、少し時期は早いのですが、「クリスマス」をテーマに部屋を飾り付けます。大きなツリーも用意しました。そして、**スタッフは全員コスプレ**をします。さらに参加者にも、テーブルの上に被り物や蝶ネクタイを用意しておきました。



●案内板も！

●受付にサンタさん



楽しい！講座

13時に講座がスタートしました。

「**気楽に、楽しく、中身濃く**」という言葉通り、講師お二人の軽妙なやり取りによって導入部分からぐっと気持ちを掴まれ、講座への期待感も膨らんでいきました。軽くアイスブレイクを行ったあと、都市センター職員による挨拶と注意事項の説明、および講師の紹介を行いました。



●自作のネクタイと耳付きカチューシャ

ここからいよいよ本題に入ります。釘山さんが「皆さんはファシリテーションをどのくらい知っているか？」と問いかけると、およそ半数の方が“人並み”か“それ以上”に理解していると自己認識しているようでした。今回の講座では、**皆が一緒に学び、一緒に頑張る会議**をめざして、ファシリテーターの役割とは何か？をもう一度問いかけ、実践しながら学んでいきました。

話し合いを行う前に、“楽しい会議”の事例がスライドで紹介されました。そこに映る様々な会議の模様から、身の丈でまちづくりに参加することの大切さを感じました。

話し合いは進行係と時計係を割り振って時間を意識しながら進められ、ファシリテーターには、遊び心のある演出を常に心がけることが求められました。また、講師による楽しい演出も随所で何うことができました。

ファシリテーターにとって重要なポイントを、釘山さんは「**意見の整理を“する”のではなく、参加者に“させる”のが役割**」と述べていました。



講座終了

17時に講座は終了しました。本来は数日間に渡って行う講座を、今回は4時間という短い時間でやって頂きましたが、その分、中身の詰まった講座になっていたのではないのでしょうか。講座終了後に記入をお願いしたアンケートでも、ほぼ全員が「とても楽しかった」と答えていました。また、中には「すごく時間が経つのが早かった」「とても参考になった」などの感想や、再講を希望する声もみられ、参加者の皆さんにとって“楽しい・役立つ講座”になったことが伝わってきました。

